

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和4年度 第6回権利擁護部会	開催日時 令和4年2月6日(月) 10:00~11:00
----------------------------	-------------------------------------

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課、中野市福祉課障がい福祉係、中野市高齢者支援課、中野市社会福祉協議会、飯山市保健福祉課障がい福祉係、山ノ内町健康福祉課福祉係、山ノ内町健康福祉課介護支援係、山ノ内町社会福祉協議会、木島平村民生課健康福祉係、木島平村地域包括支援センター、木島平村社会福祉協議会、野沢温泉村民生課福祉係、野沢温泉村社会福祉協議会、栄村民生課、高社、リーガルサポートながの、権利擁護センター、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①他部会の活動状況 ②長野県権利擁護部会の報告
③各PJに分かれて(今年度の振り返りと来年度に向けて) ④その他

会議で話し合われた事

① 他部会の活動状況

○サービス向上部会

1/19研修会を実施。テーマは「支援者も元気になれる支援の視点を共有しよう!」。2月上旬ごろ、内容をYoutubeで配信予定。

○そだちネットワーク部会

- ・既存の地域の仕組み(園訪問、教育相談、児童クラブ、保育所等訪問等)の課題と現状を共有した。サービス向上部会との連携も視野に課題の整理をしていく。
- ・令和5年度発達支援フォーラムを開催予定。14年前に行った教育と福祉の連携「WEコラボ」から現状の再認識とアップデートを行いたい。まずは、当時携わっていた方々からお話を伺う。

○自立支援協議会(総会)

2/15(水)10:00~開催予定。

② 長野県権利擁護部会の報告

【別紙参照】

③ 各PJに分かれて(今年度の振り返りと来年度に向けて)

○研修・啓発PJ

啓発活動と研修活動共に実施できたのは良かったが、どちらも実施回数が1回だけだったのは残念だった。来年度コロナのレベルが下がるので、積極的な地域への発信や地域に出向いての活動をしていきたい。

○虐待予防PJ

- ・部会全6回中4回をWEB形式(ZOOM)で開催したがPJの参加者の中には遠方から参加している方も参加しやすいのは良かった。
- ・サービス向上部会と共催の研修会は内容も分かりやすくキホンのキになった。今後の活動の足掛かりにしていきたい。Youtube配信は当日参加できなくても内容を確認できるので良かった。

○差別解消運営PJ

今年度は10月と12月に実務者会議を実施し、相談受付の練習ができたのは良かった。その後のアンケートでは事例の少ない地域なので相談の受付練習を出来る場があるとありがたいという声が聞かれた。来年度も活動を継続していきたい。

④ その他

令和4年度第4回長野県自立支援協議会権利擁護部会の報告

【開催日】令和5年1月12日（木）13:30～15:00

【内容】各圏域の活動状況の共有

○相次いだ虐待報道について

北海道…GHでの避妊処置提案、入所施設での身体的・心理的虐待

県内…上田市の就労支援施設での虐待、飯田市の放課後等デイサービスでの虐待

これらの報道が、よその出来事ではなく、我が事として日々の支援の見直しに活かされているか？地域づくりにどう活かすか検討できているか？

○各圏域の活動状況

①虐待防止等について

- ・圏域独自の虐待防止研修を実施している所が多数あった。
- ・虐待防止の研修ツールの作成、基幹相談支援センターホームページでの公表。（上小）
- ・虐待通報があったものの虐待として認定されなかったケースについて、その後のフォローをどういった機関と連携してどのように行っているかを共有。（諏訪）

②差別解消に関する取り組み

・市民活動サポートセンター主催で当事者による講演会を実施。視覚、小児麻痺、精神（引きこもり経験者）3名が企画から参加し、経験談や求める配慮等について講演。その後グループワークで感じた事などを共有した。（佐久）

・長和町で『モッシュ』を開催。小学生と当事者でタイトルの共同制作を行った。児童期からの経験作りを継続していきたい。（上小）

・協議会にて、就労場面での合理的配慮について企業から報告をしてもらった。（諏訪）

・協議会にて生事例の検討。聴覚障がいの方（旅行者）に対し、レンタサイクル店が貸し出しを断った事例があった。（大北）

・啓発を目的にタウンミーティングを開催。（長野市）